

11 大野 貞夫

おおの さだお (73歳)

無職/日本共産党・現
【3期】



自治体は、住民の暮らしを守ることが使命です。私は、常に弱者の立場、町民の目線に立って行動します。そして住んでよかったといえる町発展のために、力を尽くします。

12 田部井 健二

たべい けんじ (63歳)

自営業/無所属・現
【3期】



初心忘るべからず。原点に戻り、一から勉強・努力し、町の発展と子どもたちの未来のために3期目を頑張っていきたいと思います。

13 小沢 泰治

おざわ たいじ (69歳)

保険代理業/無所属・現
【3期】



人口減少、超高齢化、子どもたちのますますの減少。そんな邑楽町。今、何をなすべきか。厳しい現実を見据えた中で、安心安全元気な町づくり。町民みんながわかる町政の実現！家庭では明日への英気を養うための野菜づくり。

14 小島 幸典

こじま ゆきのり (72歳)

団体役員/無所属・現
【4期】



町民の皆さまに町議会を身近に感じていただけるように、密室ではなく、公開の場で政策や町政に対する要望について、活発な議論を行うことを信条としております。ぜひ今後も町政の動向に注目していただくと幸いです。

7 松村 潤

まつむら じゅん (66歳)

会社役員/公明党・現
【2期】



至誠一貫を信条に地域の皆さまの意見や要望をよく聴き、行政に反映できるように一生懸命働いていきます。災害に強く、誰もが安心して暮らせる、希望あふれる邑楽町をめざし全力で取り組んでまいります。

8 神谷 長平

かみや ちょうへい (68歳)

無職/無所属・現
【2期】



初心を忘れず、1期4年間の議員経験を生かして。日々、学び、自己の考えを持って、明るく元気で心が触れ合う町づくりを目指し、全力で頑張ります。

9 半田 晴

はんだ きよし (72歳)

元会社員/無所属・現
【2期】



1期4年を糧に、今何をすべきかを考えたとき、町の現在と将来をにらんで目標を設定しました。ねばり強く取り組み、「住みよい町づくり」「住んでよかった」といえる町づくりのために貢献したいと思っています。

10 坂井 孝次

さかい こうじ (73歳)

無職/無所属・現
【2期】



「考えが変われば行動が変わる。行動すれば何かが変わる」住みたい町、住んでよかった町にするには情報収集と行動が大切と思っています。何事も出来ると思って取り組んでいきます。

3 瀬山 登

せやま のぼる (62歳)

元町職員/無所属・新
【1期】



住民生活に身近な町議会議員として、誠心誠意を信条に地域の要望や意見をよく聴き、行政に反映させるよう心掛けていきます。安全安心の町づくり。まずは通学路や生活道路整備から取り組みたいです。

4 松島 茂喜

まつしま しげき (46歳)

飲食業/無所属・元
【2期】



未来を考え、次世代にツケを残さない行政を実現するために、「損得」ではなく「善悪」の判断で議員としての使命を果たしていきます。

5 塩井 早苗

しおい さなえ (64歳)

無職/無所属・現
【2期】



医療・介護に携わった経験を生かし、誰もが尊厳を持って住み慣れた地域で暮らせることや、子どもたちが健やかに育つことに力を注ぎます。女性の視点を大切に、災害のない安全安心な町づくりを提案し行動していきます。

6 原 義裕

はら よしひろ (65歳)

会社役員/無所属・現
【2期】



常に挑戦者であり「チャレンジ」と「チェンジ」、[即行動・即活動]をモットーとします。町民皆さまの声を町政に反映させ、活気ある協働の邑楽町をつくり、住みたい町、住んでよかったといえる町にしていきます。

明日のまちづくりを担う 新しい議会がスタート

新議員の横顔

議長に田部井健二議員
副議長に大野貞夫議員

4月26日に行われた町議会議員選挙の結果、次の14人の皆さんが当選。選挙翌日の4月27日、当選証書付与式が役場庁舎で行われ、当選を果たした町議会議員一人一人に当選証書が手渡されました。さらに、5月21日には改選後初

めの臨時会を開き、議長に田部井健二議員、副議長に大野貞夫議員を選出しました。任期は、平成31年5月20日までの4年間です。町政発展のために活動する新しい議員の皆さんを紹介します。※数字は議席番号です。

1 黒田 重利

くろだ しげとし (46歳)

建築業/無所属・新
【1期】



スポーツを通して触れ合い、年齢や性別の垣根を越えて絆が強まるように、さらには介護予防につながるような活動に取り組みます。また、女性の社会参加や子育て支援も充実させ、誰もが安心して暮らせる町を目指します！

2 大賀 孝訓

おおが たかのり (62歳)

無職/無所属・新
【1期】



「活気ある邑楽町」をつくるために何をすべきかを常に考えて行動したい。わずかながらでも町を変えるために、発言し行動することが目に見える成果へとつながる。このことを信条として働いていく決意です。